

第 1 回鹿屋市国民健康保険運営協議会 会議録（要点筆記）

日 時：令和元年 7 月 11 日（木）午後 3 時 00 分～4 時 03 分
会 場：鹿屋市役所 議会棟 3 階 全員協議会室
出席者：池之上キヨ子、福永節子、永山久美子、前田稔廣、福田恒典、吉留勝雄 13 人 大山忠博、浜田保、上籠司、渡邊正人、加治木律子、荒木直彦、本田親則 欠席者：村場幸子 1 人 (敬称略)
事務局及び関係部課職員出席者：中津川保健福祉部長 (健康保険課) 竹之内健康保険課長、岡留課長補佐、奥園係長、久富木主任技師 宮城主任主事、難波主任主事 (収納管理課) 下西課長補佐
公開・一部公開の別：公開
傍聴者数：0 人
議 題：(1)平成 30 年度鹿屋市国民健康保険事業特別会計決算概要について (2)鹿屋市国民健康保険運営協議会の会長辞職の承認について (3)その他

会次第	動 態	会 議 内 容
1 開 会	事務局	○開催要件の確認 本日の会議につきましては、「被保険者を代表する委員」が 3 人、「保険医及び保険薬剤師を代表する委員」が 4 人、「公益を代表する委員」が 4 人の出席であり、今、申し上げます各委員について、1 人以上かつ定員の半数以上が出席されており、鹿屋市国民健康保険条例施行規則第 7 条で定める会議の開催要件を満たしていることを確認
2 部長挨拶	部長	省略
3 報告	事務局	平成 30 年度第 2 回国民健康保険運営協議会の会議結果の概要報告 【質疑・応答なし】
4 会議録署名委員の氏名	会長	○指名 鹿屋市国民健康保険条例施行規則第 12 条の規定に基づき指名 2 名（池之上キヨ子 委員、上籠司 委員）
5 協議 (1)平成 30 年度鹿屋市国民健	事務局 委員	○資料に基づき説明 【質疑・応答】 質問：被保険者数の推移で、0～4 才、5～9 才の人口が

会次第	動 態	会 議 内 容
康保険事業特別会計決算概要について	事務局	毎年 300 人以上減少している理由は。
	委員	応答：社会保険から離脱して一時的に国保加入された方がまた社保等に入られての減少と説明。
	事務局	質問：昨年委員の方から要望があった健診場所の見直しはどうなったか。
	事務局	応答：3、4 年前に会場を変更した経緯を考えると難しい。送迎バスも実施したが取り止めになったと説明。
	委員	質問：表にある平成 30 年度出生者数 118 件というのは少なすぎるのでは。
	事務局	応答：表は国保加入者のみの数字であり、鹿屋市全体では 1,000 人弱と説明。
	委員	質問：出産育児一時金の金額は現在いくらか。
	事務局	応答：産科医療補償制度込みで 42 万円と説明。
	委員	質問：人間ドックの助成は予算の範囲内で足りているか。
	事務局	応答：予算の範囲内で対応できていると説明。
	委員	質問：歳入の県支出金と歳出の保険給付費が似たような金額になっているが算定方法は。
	事務局	応答：保険給付費に関わる費用は県からほぼ 100%支給される仕組みのため似たような金額になると説明。
	委員	質問：特定健診受診率をあげるのはそう簡単ではないと実感した。新たな手を考えないといけないのでは。
	事務局	応答：来年度も見据えて新たな取組を考えているところと説明。
	委員	質問：情報提供を利用して受診率を増やす件はどうなったか。
事務局	応答：29 年度より 30 年度の情報提供者が 274 人増えた。引き続き今年度以降も行い、強化をしていくと説明。	
(2) 鹿屋市国民健康保険運営協議会の会長辞職の承認について	事務局	○鹿屋市国民健康保険運営協議会の会長辞職の承認について ・辞職願のとおり承認
(3) その他		特になし
6 その他	事務局	○資料に基づき概要説明 ・平成31年度当初予算について

会次第	動 態	会 議 内 容
		<ul style="list-style-type: none"> ・国保税多子世帯軽減について ○今年の予定について ・次回を11月下旬に開催予定 ・次回以降の開催時間を午後2時にすることについてお伺い
7 閉会	事務局	省略
問合せ先	鹿屋市 保健福祉部 健康保険課 国民健康保険係 電話番号 0994-43-2111 (内線 3159)	